

NPOひょうご思春期ピアカウンセリング研究会

ピアっ子通信 in ひょうご

〒651-2103 神戸市西区学園西町3-4 神戸市看護大学高田昌代研究室内

Tel&Fax 078 (794) 8077 E-mail peer_hyogo@yahoo.co.jp http://www.geocities.co.jp/peer_hyogo/

2009年度思春期ピアカウンセラー養成講座開催

思春期ピアカウンセリングとピアエデュケーションはともに、思春期ヘルスプロモーションの方策であり、若者が自分自身で人生のゴールを見つけ、それを生き生きと実現しようとしていく力を育てる健康教育手法である。

その能力とは、自分やパートナーの人生設計を壊さないように、性=生に関する意識や行動を自分で決められる能力のことをいい、性=生の自己決定能力と呼ぶ。



第6回目となる思春期ピアカウンセラー養成講座を6月に開催しました。

昨年度までは兵庫県委託を受けていましたが、今年度は(独法)福祉医療機構の子育て支援基金の助成を受けて開催しました。13日・14日・20日・21日の4日間に宿泊研修を含む30時間の研修を実施しました。

今年度は、神戸市看護大学、関西福祉

大学、神戸大学、県立柏原看護専門学校の4校から36人の若者たちが集まりました。昨年度に比べ、学校数も受講者も数こそ減少しましたが、受講者も先輩ピアっ子も例年と変わりなく意欲的で、充実した講座になりました。

第6期ピアっ子たちの活躍を期待します。

目次：

ピアサポートルーム in マック	2
特別支援学校でピア	2
JICAでピア	2
2008年度活動実績	3
第3回思春期ピアカウンセリング全国大会	3
妊娠に関する実態調査	4
めっせーじ	4

新ピアっ子の感想・抱負

新ピアっ子の中には、高校生の時にピアをやった！という人もいます。ピアカウンセリング活動が定着しつつあることを感じさせられます。講座を終えての感想や抱負をアンケートから抜粋します。

「自分が高校・中学のときにこんなのがあったらよかったのになーって思った」「今まで性は恥ずかしいものと思っていましたが、今回で性について考えることは恥ずかしいことではないと思うようになった」「いろいろな価値観があっ

て、違っていてもおかしいことじゃないんだと感じた。」「自分のことも大切にしたいし、他の人の意見や気持ちも大切にしたいと思った。すごく自分が変わったと思う」「とてもいい学びができた。今まで自分と向き合うことも少なかったので良い機会になった。」「自分の意見を言ったり、他人の意見を聞いて世間が広がった。すごく勉強になった。これからは活かしていきたい。」



繁華街でピア活動を
～マクドナルドの入口に
ピアの告知看板～

ピアサポートルーム in マック

これまで思春期ピアカウンセリング活動は主に学校で行ってきましたが、本年度からは兵庫県、神戸市の協力を得て、若者が参加しやすい繁華街の拠点でも始めることになりました。

《担当のピアっ子のメッセージ》

ピアサポートルームは6月から始まり、神戸市中央区のマクドナルド三宮センター街店4階で毎月第3月曜日の17時30分から開催しています。そこではピアサポートルームに来てくれた人たちとピアっ子が対人関係・恋愛・STI・AIDS・進路など様々な事について一緒に話したり、考えたりしています。ピアサポートルームでは自分たちが伝えたいことを相手に伝えるかでは

なく、1人1人の思っていること感じていることがしっかり聞けるという特徴があります。これは学校でのピア活動と異なる点で難しく感じますが、ピア活動をする中でとても重要なことだと思っています。ピアサポートルームを始める前は不安でしたが、回数を重ねるごとにピアサポートルームに来てくれる人が増えているので嬉しいです。今後も少しずつでもピアサポートルームを知ってくれる人が増え、それが広がっていくといいなと思っています。これからみんなと一緒に長い間続けられるようなピアサポートルームにしていきたいです。

(神戸市看護大学 中川愛美 ピアネーム まな)

特別支援学校でピア

兵庫県立神戸特別支援学校高等部で3月に3日間にわたり思春期ピアカウンセリングを行いました。ピアっ子たちは、事前に同校の教員と打ち合わせし、生徒たちと授業や給食時間を一緒に過ごしました。その後、初めての試みに戸惑いながら話し合いを重ね、ある気づきを得て、ピアに臨みました。

参加したピアっ子の感想文を掲載します。

《参加したピアっ子の感想》

「特別支援学校でピアできるの!？」最初に、神戸特別支援学校でのピアの話聞いた時に、私が言ったことです。準備をしていく中でも、やはり、今までの高校でのピアとは違うという思いが抜けずに、特別支援学校の生徒さんだからいつもと同じことはできないだろうと、これまでのピアとは全く違うプログラムを考えていきました。けれども、ピアを行う前日、「私たちはピアをしに行くんよな!？」その発言により、ピアの立場であることに改めて戻り、プログラムを修正しました。

台本を作らず望んだ今回のピアでは、途中で何を話しているのか分からなくなってしまう場面もでてきました。しかし、そこでフォローしてくれたのが、特別支援学校の生徒さんたちでした。私たちが伝えたいと思っていることを、パラフレーズしてくれました。みんなに伝わっているなと思える瞬間でした。伝えたいことが伝わらないんじゃないか、不安に思いながら望んだピアだったので、伝わっていると実感した時は嬉しかったです。

3日目のピアを終えた時、「自分の気持ちを大切にしたい」や「私、変わるから!!」と言ってくれたのを聞いて、ピアをやってよかったと思いました。出会うまでは特別支援学校に通っているから、特別なんだって思っていたけれど、「特別じゃない、同じ仲間や」と感じました。勉強のこと、将来のこと、恋愛のこと、私と同じようにたくさんのことを悩み共感し合い、150分という短い時間の中でピアになりました。

私にとっても自分を見つめ直し、考え、成長できる時間となり、参加して本当によかったと思います。

(神戸市看護大学 道浦真奈美 ピアネーム まなみ)

特別支援学校でピアをすると聞いた時は本当にできるのかという心配の気持ちと、やってみようという気持ちが半々の状態だった。そんな気持ちで取り組んだピアだったけど、みんなと話し合っているうちにいつの間にかやってみようという気持ちが強くなっていった。

このピアで一番考えたことはどのように内容をみんなに伝えていくかということだったのではないと思う。できるだけ興味を持ってもらう内容にすること、表現の仕方を簡単にして分かりやすくするなどいろいろな工夫を行った。そして、本番になっていざやってみると、いつものピアと変わらない楽しい雰囲気で行うことができた。特別支援学校のみんなはそれぞれが自分の人生について考え、楽しい思い出や悲しかった思い出を大切に思っているということに改めて感じた。いつものピアより難しいと考えていたが、たくさん考えて行った分、本当に充実したピアを行えたと思う。本当に楽しいピアだった。

(神戸大学 藤澤聡 ピアネーム さとし)

JICAでピア



JICA（（独法）国際協力機構）の研修のため、来日していたアフリカ諸国の思春期保健関係者らとピアっ子が交流しました。

7月7日に、ピアっ子が研修に来られた人たちの前でデモンストレーションを行いました。母国で思春期ピアカウンセリングに携わっている方がおられ、意見交換ができたほか、多様な価値観に触れることができて、とても有意義な時間を持つことができました。

ひょうご思春期ピアカウンセリング研究会 2008年度活動実績

ピアカウンセラーの養成および関係者研修会の開催

第5回思春期ピアカウンセラー養成講座を神戸市看護大学ほかで開催しました。ベーシック講座は2008年6月14日・15日・21日・22日に行い、42人が修了しました。そして、実践経験を踏まえ、2009年2月7日・8日

にフォローアップ講座を行いました。

思春期ピアカウンセリング関係者研修会は、2008年7月12日・19日に神戸市看護大学で開催しました。約30人の参加があり、熱心に受講されていました。



ピアカウンセリング関係者研修会



ピアカウンセラー養成講座
フォローアップ講座

ピアカウンセリング・エデュケーションの実践支援

ピアっ子たちの実践活動は、少人数グループを対象としたピアカウンセリング、多数を対象としたピアエデュケーションおよび啓発を目的としたデモンストレーションに分かれます。

2008年度は、ピアカウンセリングを51回、ピアエデュケーションを7回、デモンストレーションを10回、合計68回の活動を行いました。実施場所は、高校19校、中学校2校、大学2校、その他4か所でした。

延べ参加者は2,500人を超え、ピアっ子の延べ参加数は400人にのぼります。

【ピアカウンセリング実施状況】

学校名	参加者
ピアルーム・柏原/丹波の森公苑	地域の高校生16人 延10回
柏原看護専門学校	1年生20人
柏原高校	1・2年生31人
猪名川高校	保健委員19人
伊丹高校	保健委員28人
社高校	3年生40人
篠山産業高校本校	2・3年生48人延2回
神戸西高校	2・3年生延155人延10回
伊和高校	1・2年生138人延2回
千種高校	2年生33人
関西看護医療大学	地域の中・高校、大学生 10人
若者ゆうゆう広場・やぶ	地域の高校生・看護専門学校生22人
錦城高校(定時制)	4年生25人
芦屋国際中等教育学校	5年生63人
赤穂高校(定時制)	1~4年生53人延2回
篠山産業高校丹南校	3年生26人
日高高校	1年生79人
淡路市立一宮中学校	2年生85人
神戸特別支援学校高等部	1年生延63人延6回
氷上高校	1年生155人延4回
福崎高校	1・2年生36人
村岡高校	1年生73人

【ピアエデュケーション実施状況】

学校名	参加者
神戸西高校	1年生200人 延2回
龍野実業高校	2年生193人
上郡町立上郡中学校	2年生143人
長田高校	1年生320人 延3回

第3回思春期ピアカウンセリング全国大会 ひょうごで開催！ 2010年3月27日(土)~28日(日)

第3回思春期ピアカウンセリング全国大会を兵庫県で開きます。今回は「探そうピアの宝箱」と題し、全国のピアっ子との交流・共同ワークを通してのピアの資質向上を目指します。HIV・AIDSのシンポジウムも企画しており、充実した2日間になること間違いなしです！全国のピアっ子が集まる機会はこの全国ピアだけですし、全国のピアっ子が参加すればする程、よりよいものになります。ぜひご参加を！
(実行委員会委員長 神戸市看護大学 薄井遥希 ピアネームバンビ)

- ・開催月日：2010年3月27日(土)~28日(日)
- ・開催場所：三洋電機研修センター
(神戸市垂水区青山台1-21-2)
- ・参加費(宿泊費込)：学生11,000円、大人20,000円
- ・申込締切：2010年2月5日(金)
- ・申込方法：下記メールアドレスまで、件名を「全国ピア参加申込問合せ」としてお問合せください。
- ・E-mail：peer_hyogo@yahoo.co.jp

妊娠に関する実態調査(兵庫県)

兵庫県が実施した「妊娠に関する実態調査」について、兵庫県健康福祉部健康局健康増進課の藤原さんから情報提供をいただきました。

兵庫県では、平成20年度に、「かかりつけ医を持たない妊婦」や「妊娠葛藤」等の課題に対応するため、産後入院中の女性を対象に、妊娠の経緯、不安、相談機関、思春期における性知識の理解状況等についてアンケート調査を実施しました。

“望まない妊娠”の実態を把握するために、「予定外の妊娠」の状況を尋ねました。「予定外の妊娠」は全体の8.3%でしたが、20歳以下においては23.7%と他の年代に比べ高くなっていました。また、「予定外の妊娠」は、「それ以外」(自然に妊娠した、計画的に妊娠した、不妊治療を受けて妊娠した)と比較すると、以下の有意差がみられました。

- ①「妊娠がわかった時、喜ばなかった」割合が高い
- ② 妊娠出産を経験する中での不安が多い
- ③「妊娠中に相談しなかった」割合が高い
- ④「人工妊娠中絶を1回以上経験している」割合が高い
- ⑤「産むか産まないか迷ったことがある」割合が高い

また、5人に1人が、「産むか産まないか迷ったことがある」(19.4%)と回答している一方「行政の相談窓口を知らない」が56.8%と半数以上ありました。

性に関する知識を習得した機会については、「中学校」や「高校」は全般に少なく、「コンドームの使い方」については、「夫・パートナー・交際相手」(50.7%)でした。ピルの使い方については、「今もまだよくわからない」(42.4%)、「性感染症とその予防」については、「本、雑誌、テレビ等メディア」(46.3%)が最も多いことがわかりました。

この調査で、①心身共にリスクが高い「予定外の妊娠」の予防 ②妊娠に対する相談窓口の周知 ③思春期からの対策といったことが課題として明らかとなったことから、今後、これらに対する取組の充実を図っていきたいと考えています。

調査結果等のお問い合わせについては、下記にお願いします。

兵庫県健康福祉部健康局健康増進課保健指導係
電話：078-341-7711 (内線3250)

めっせーじ

寒い日が続いております。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回もニュースレターをお届けすることができました。

今年度は、中学校や高等学校でのピアカウンセリング活動だけでなく、新たに神戸・三宮でのピアサポートルームの開催も実現することができました。

ピアっ子たちの活動を支援して下さいます皆様に感謝申し上げます。今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。(K・S)

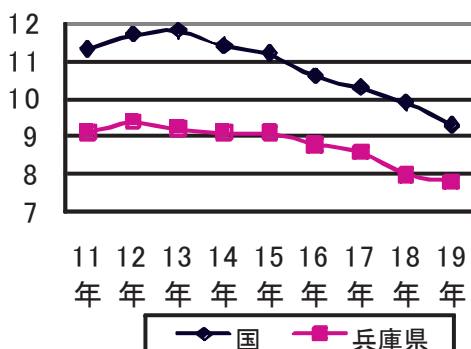
会計報告

2008年度会計報告

	(単位：円)
収入	2,757,731
支出	2,638,815
当期収支差額	118,916
前期繰越金	731,693
次期繰越金	850,609

ピアっ子たちが活動するためには、地域の理解、環境整備、大人世代のバックアップは必須です。教育、医療、地域保健の関係者などたくさんの皆さんとともに力を合わせ、思春期の若者の性と生を支えたいと考えています。どうぞこの研究会にご参加ください。 年会費 個人会員3000円 団体会員1口10000円

人工妊娠中絶実施率
(15歳以上50歳未満女子人口千人対)



15～19歳の定点観測による性感染症の件数
(兵庫県及び神戸市)

